



三千の夢をともし 世界一の夢提灯

- 2 庄原市森のペレット工場完成
- 4 庄原市小・中学校一斉学力調査
- 6 災害に備えよう
- 8 平成21年度予算の執行状況
- 10 国民健康保険税のお知らせ
- 12 庄原さとやま博マスコットキャラクター決定
- 14 地デジへの対応はお済みですか
- 16 健康広場「熱中症にならないために」
- 17 市政トピックス
- 18 カメラレポート 22 お知らせ

灰塚ダム湖周辺で開催された「抱きしめて笑湖ハイツカ」、総領町木屋会場に設置された巨大提灯。高さ10メートル、最大直径6メートルは世界一。内側に3,000もの夢が描かれました。(関連記事20ページ)



(平成22年5月16日撮影)

Vol.13 「新緑の備後落合」

しよばら 百景

先日、新緑真っ盛りの備後落合駅から木次までトロッコ列車の旅を楽しみました。木々が芽吹き、山々は日ごとに色合いを変え、晴天にも恵まれ、最も鮮烈で純粋な「緑」の瞬間を目にすることができたように感じています。

この写真を撮影した備後落合駅は、山の合間にかつての隆盛を偲ぼせる幾本かの引込み線と小さな駅舎が、静かに佇んでいます。庄原の隠れた人気スポットで、駅に設置されたノートを見ると、全国からローカル線ファンが訪れていることが分かります。

庄原市内を走る芸備線、木次線に乗って車窓を眺めていると、大変美しい風景が次々と目に飛び込んできます。車から見る景色とは、また違った趣があります。たまには鉄道に揺られながら庄原を眺めてみるのも良いものです。

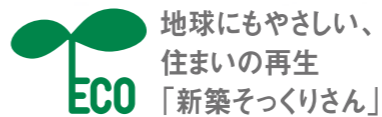
今村俊洋(西本町)

応募方法

写真を通して庄原市の魅力を再発見するコーナーです。風景写真はもちろん、人物写真でも結構です。あなたの好きな庄原市の風景を写真で紹介してください。また、この写真への思いや撮影エピソードなどを200字程度にまとめ、郵送またはメールでご応募ください。

応募先 〒727-8501 庄原市中本町一丁目10番1号
庄原市企画課広報統計係
TEL0824-73-1159
メール kikaku-toukei@city.shobarahiroshima.jp

住宅エコポイントが はじまりました。



国土交通大臣許可(特-17)第4638号
住友不動産
新築そっくりさん 広島東営業所
〒739-0011 広島市西条本町7-29(林ビル1階)
TEL082-431-3525 FAX082-423-1751
<http://www.sokkuri3.com/>

詳しくはフリーダイヤルまで
お気軽にお電話下さい。また、ホームページでもご覧頂けます。

0120-356-218

資料請求券
入会にのりこめ券
返って下さい。

庄原産ペレットの製造が始まります！

庄原市森のペレット工場が完成

政策推進課木質バイオマス係 ☎0824-73-1113

市が整備を進めてきたペレット製造施設「庄原市森のペレット工場」が、3月末に完成しました。
この工場で行うペレット製造事業は、市が推進する「木質バイオマス活用プロジェクト」の中核事業であり、今年夏を予定している本格稼働に向けて、準備を進めています。



未利用木材を

エネルギーに転換

ペレットの主な原料は、これまで利用されていなかった間伐材や林地残材。使われていなかった森林資源をエネルギーに転換することで、エネルギーの地産地消と循環型社会の構築、森林や里山の再生を目指します。

さらには、原料収集において山元(山の所有者)の利益創出を図り、森の手入れ促進と林業振興、地域活性化も目標としています。

ペレット製造および施設管理については、昨年11月に設立された第3セクター「庄原さとやまペレット(株)」が担当します。

環境にやさしい

エネルギーを製造

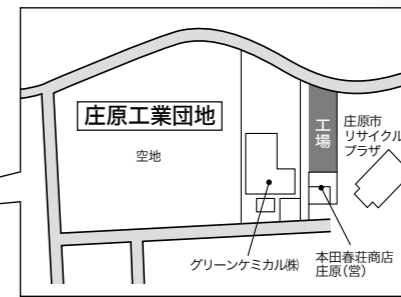
工場では、まず原料である原木や木材チップを受け入れ、破砕機でオガ粉状に細かくします。そして、オガ粉をバーナーで乾燥し圧縮成形したものを冷却して、大小の袋に詰めて出荷します。

特徴として、製造工程の中で、乾燥するのに木くずを燃料とするバーナーを用いるほか、工場の屋根に設置した太陽光発電設備によりペレット製造に必要な電力の一部を賄うなど、環境負荷の少ないエネルギーを用いてクリーンエネルギーであるペレット製造を行うことが挙げられます。

庄原市森のペレット工場へのアクセス



周辺マップ

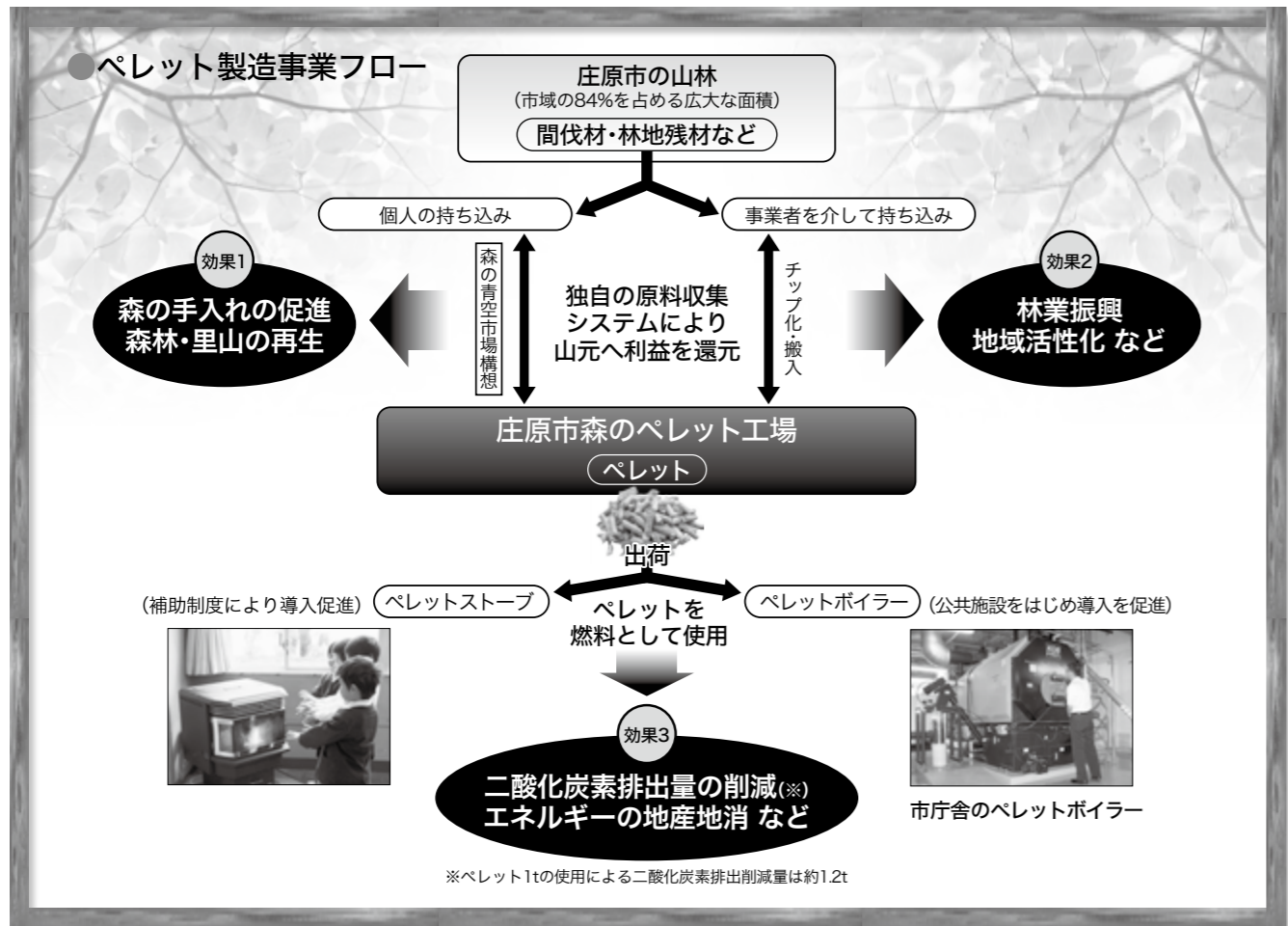


独自システムで 山元の利益を創出

環境面での貢献に加え、ペレット製造事業では山元の利益創出も目標としており、市と会社では、独自の原料収集システムによりその実現を目指しています。

このシステムは、原料である間伐材や林地残材を、事業者だけでなく個人の方からも受け入れる「森の青空市場構想」を進めることで、山元へ直接的に利益を還元することを目的としたものです。

予定では、個人の方からは原木を、事業者の方からは木材チップをそれぞれ受け入れることとしています。対象者や買取価格、受入量などの詳細は、今後、事業主体である庄原さとやまペレット(株)が決定します。
内容が決まり次第、広報紙やホームページなどを通じてお伝えします。



竣工式を開催しました

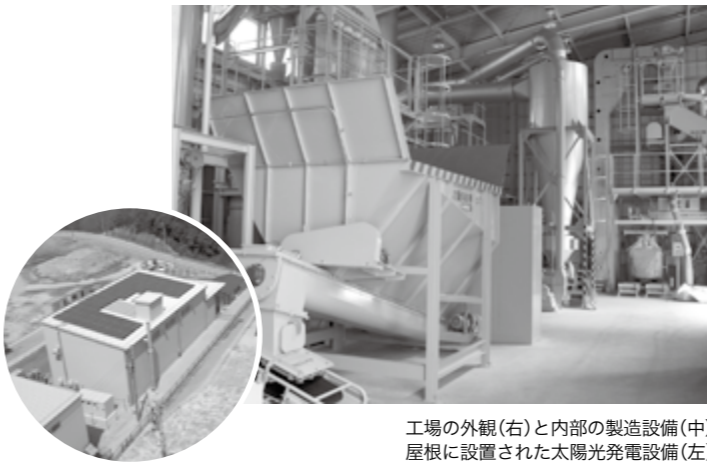
庄原市森のペレット工場の完成を記念し、4月26日に竣工式を開催しました。

当日は約80人の出席があり、式辞で滝口市長は「この事業は、森林・里山再生や林業振興などの重要な目的を持っており、豊かな自然と暮らしを子や孫へ受け継いでいけるよう全力で取り組んでいきたい」と述べました。

また式終了後には、製造工程や機械の説明のほか、実際に出来上がったペレットに触れてもらえる見学会も行いました。



スイッチを押し、施設を稼働させる滝口市長



工場の外観(右)と内部の製造設備(中) 屋根に設置された太陽光発電設備(左)



小・中学校の学力は概ね定着

教育指導課指導係 0824-731184

平成21年度

庄原市小・中学校一斉学力調査結果から

平 成22年1月、市内小・中学校の全児童生徒を対象に、庄原市小・中学校一斉学力調査を行いました。

この調査は、個々の児童生徒の学力がどの程度定着しているかを客観的に分析し、教職員が行う授業の改善を図るために毎年取り組んでいるものです。国や広島県の調査では、国語、算数・数学、英語のみが実施されていますが、本市では、社会や理科についても実施しています。



(単位:%)

		国語	社会	算数	理科	
小学校	第1学年	庄原市正答率	85.7		90.7	
		全国正答率	83.7		88.9	
	第2学年	庄原市正答率	87.3		83.8	
		全国正答率	86.3		82.0	
	第3学年	庄原市正答率	73.3	73.1	71.4	81.6
		全国正答率	69.4	74.2	72.4	80.8
	第4学年	庄原市正答率	72.6	76.8	77.6	72.6
		全国正答率	68.4	77.8	76.5	73.5
	第5学年	庄原市正答率	73.9	73.6	75.6	80.7
		全国正答率	71.1	70.7	74.1	79.4
	第6学年	庄原市正答率	79.9	71.7	74.0	75.4
		全国正答率	77.6	70.3	74.2	72.4
基礎 (全学年平均)	庄原市正答率	83.2	77.2	82.2	80.5	
	全国正答率	80.0	76.3	81.5	78.8	
活用 (全学年平均)	庄原市正答率	53.0	55.4	60.9	66.1	
	全国正答率	52.7	56.9	58.6	67.7	

		国語	社会	数学	理科	英語	
中学校	第1学年	庄原市正答率	72.7	62.1	59.7	51.7	74.7
		全国正答率	70.5	64.0	65.9	53.3	74.3
	第2学年	庄原市正答率	70.3	61.1	56.9	63.5	61.8
		全国正答率	69.6	65.7	60.1	67.0	62.2
	第3学年	庄原市正答率	71.4	56.6	54.8	58.8	64.2
		全国正答率	72.7	62.3	57.4	59.8	63.1
基礎 (全学年平均)	庄原市正答率	74.4	62.6	60.4	60.0	71.5	
	全国正答率	73.5	67.0	64.5	61.6	71.9	
活用 (全学年平均)	庄原市正答率	58.9	44.7	41.0	48.5	52.4	
	全国正答率	59.9	46.9	44.4	52.9	49.6	

この調査から、児童生徒の「基礎」にかかわる内容だけではなく、「思考力」「判断力」「表現力」などの「活用」にかかわる学習内容が、個々の児童生徒に定着しているのかどうかを把握し分析することができず。

調査結果一覧のとおり、小・中学校の学力は概ね定着していることが分かりました。とりわけ、小学校の国語ですべての学年が全国正答率を上回りました。また、「基礎」にかかわる内容に目を向けると、小学校では概ね定着しており、特に低学年では十分定着していました。中学校でも、「基礎」にかかわる内容は概ね定着しています。

課題としては、小・中学校とも、「活用」にかかわる内容の定着を図る必要があることが分かりました。例えば、小学校算数において、かけ算の式に見合った文章をつくる設問があります。「りんご」を文章に組み入れることが条件なのに、「りんご」を組み入れ忘れたり、まったく違う「なし」と書いたりしてしまったり、計算式の解答は出せても式そのものの成り立ちを理解できなかつたり、なぜそうなるのか根拠や理由を説明するという設問でもうまく説明できない、というものです。各教科の知識などの基礎を身に付けることは大切なことですが、物事を理解する思考力や判断力、相手に適切に伝えるための表現力も身に付ける必要があります。

各

小・中学校の教務主任が集まり、児童生徒一人一人の学力の定着と向上を図るために研修会を実施しました。3回目となる今回の研修会では、1月に実施した学力調査の結果や、各学校での取り組みなどをもとに意見交換を行いました。

「家庭学習の充実を図るために」と題した演習では、まず、家庭学習や読書の取り組み状況について、6月と1月に行った調査結果を比較・分析し、学校ごとの取り組みの成果と課題を



成果と課題について意見交換

平成21年度

庄原市学力向上検討委員会第3回全体研修会から

明らかにしていきました。続いて、グループに分かれ、①家庭学習を充実させるために効果的だった取り組み②継続して取り組まなければならない課題③課題を克服するための改善策の3点を主眼に意見交換を行いました。

参加者から出された家庭学習の充実を図るための改善策は、主に次のようなものがありました。

- 学校と家庭とが連携し、日々の取り組みを継続しよう
- 小・中学校が連携し、家庭学習に対する見方や考え方を共有し合おう
- 授業とのつながりを意識した家庭学習の内容を考え、予習が次の学習につながる、明日の学習につながるものであるという見方や考え方を養おう
- 児童生徒の自主的な学習と、そのための学習ノートの工夫と活用を充実させよう

今後も、引き続き各種学力調査結果の分析を行ない、教職員を対象とした



庄原市研究主任研修会 庄原小学校5年生 算数授業風景

Let's protect it from a disaster

農地・農業用施設を

「災害」から守りましょう

農村整備課耕地係 ☎0824-73-1136

- 災害を未然に防ぐために**
- これから梅雨時期に入り、大雨が予想されます。また、市内には古いため池が多く、新たに災害が発生する危険性があります。災害を未然に防ぐために、次のことに十分注意しましょう。
- ① ため池の堤体に草木が繁っている、と、堤体のひび割れや漏水が見つけにくくなります。また、草木の根が地盤をゆるめて決壊の原因になることがあります。梅雨前に立木や雑草は刈り取っておきましょう。
 - ② ため池の洪水吐や放水路にゴミや土砂などが流れ込んでいたら、それらを取り除きましょう。また貯水量を増大させる目的で、土のうなどを積みあげている場合はこれを取り除いておきましょう。(土のうなどを取り除いていない場合、いわゆる人的行為によるものと判断される可能性がある場合は、災害が発生しても復旧事業の対象となりません。)
 - ③ 事前に、ため池の堤体に陥没やひび割れ、漏水、湿って柔らかくなった箇所がないか点検しましょう。もし異常があった場合は、速やかに連絡をお願いします。
 - ④ 井せきの洪水吐で角落とし方式のもの、洪水時に操作できないので、

- 農地・農業用施設の災害復旧の対象**
- 現在耕作されている農地(田・畑)、ため池、頭首工、用・排水路、農道など
- 災害の対象となる条件**
- 24時間雨量80mm以上
 - 時間雨量20mm以上
 - 被災時の河川水位が警戒水位以上
 - 1箇所工事の費用が40万円以上のもの
 - 農業用施設は利用者(関係者)が2戸以上のもの
 - 被災した農地・農業用施設が日頃から適正な管理がされている事が証明できること(日誌・写真等)
- 地元の出資**
- 農地 復旧事業費の4%
 - 農業用施設 復旧事業費の2%
- ※工事着手前に納付していただきます。
- 災害発生時の連絡先**
- 農村整備課耕地係または各支所環境建設室へお願いします。
※期間が過ぎると対象にならない場合があります。



- お問い合わせ**
- 農村整備課耕地係
- ☎0824-73-1136
 - 西城支所環境建設室
 - ☎0824-82-2182
 - 東城支所環境建設室
 - ☎08477-25121
 - 口和支所環境建設室
 - ☎0824-87-2113
 - 高野支所環境建設室
 - ☎0824-86-2113
 - 比和支所環境建設室
 - ☎0824-85-3003
 - 総領支所環境建設室
 - ☎0824-88-3065

事前の備えで災害から身を守ろう

総務課危機管理係 ☎0824-73-1123

土砂災害から生命と財産を守るには、住んでいる地域の危険個所や避難路、避難場所などを事前に調べておき、早めに避難することが重要です。これから梅雨に入ってくると、大雨や長雨が降りいつ自分の地域で土砂災害が起こるか分かりません。いざというときのために大切なことは、日ごろからの備えです。

- ！土砂災害の前兆に注意！**
- 土砂災害には前兆現象があります。次のような現象を見たり、聞いたり、感じとったりしたら、土石流・地すべり・がけ崩れの危険があります。早めに避難してください！
- 土石流**
- 谷や斜面にたまった土、石、砂などが、豪雨や長雨による水と一緒に一気に流れ出す。
- 地鳴りがする。
 - わき水の量が増える。
 - 流水が異常に濁る。
 - 土臭いにおいがする。
 - 溪流の水位が著しく減っていたり、軽石が流れる音がしたり、木が流れたりする。
- 地すべり**
- 比較的ゆるやかな斜面で、地面のすべりやすい面が地下水の影響などで一度に広い面がゆつくり動きだす。わき水が増えたり、止まったりする。池や沼の水位が急に変わったり、井戸水が濁ったりする。落石や小さな崩落がある。斜面が膨らんだり、樹木が傾いたり、亀裂や段差ができる。

- ！気象情報をチェック！**
- 大雨が予想されて実際に降り始めたら、常にニュースや気象情報、市や県からの情報に気を配りましょう。1時間に20mm以上、または降り始めから100mm以上になったら要注意です。
- 広島県防災情報システム
<http://www.bousai.pref.hiroshima.jp/>
- 広島県土砂災害マップ
<http://www.sabo.pref.hiroshima.jp/>
- ！避難場所を確認しておきましょう！**
- 市内の避難場所一覧を市ホームページに掲載していますので、自分の地域の避難場所を確認しておきましょう。
- <http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>

！非常時の持ち出し品を準備！

いざというときにすぐに持ち出せるように、日ごろから必要なものを準備しておきましょう。水や懐中電灯、ラジオをはじめ、貴重品、食料、医薬品、衣類など最小限の必需品を準備します。ここであまり欲ばりすぎないことが大切です。重さの目安は男性で15キログラム、女性で10キログラム程度。両手が自由に使える背負いやすいリュックサックなどがおすすめです。特に食料品や飲料水の賞味期限はまめにチェックし、賞味期限が迫つたものから順に入れ替えておきましょう。

！避難場所を確認しておきましょう！

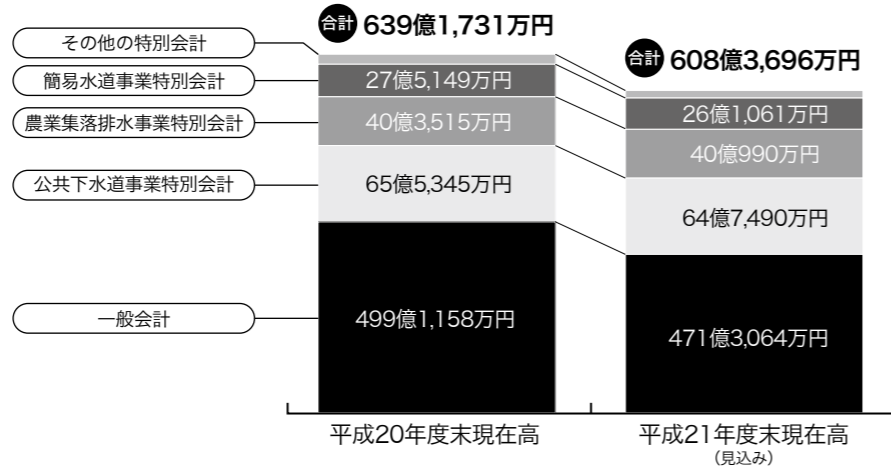
市内の避難場所一覧を市ホームページに掲載していますので、自分の地域の避難場所を確認しておきましょう。

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>

TOPページ
↓
くらしの便利帳
↓
防犯・防災
↓
避難場所一覧

市債残高の状況

市債残高は17年度をピークに減少が続き、前年度と比べ、一般会計・特別会計合わせて30億8千万円減少しました。



市税の収入状況

会計	区分	調定額	収入済額	収入率
一般	市民税	16億8,445万円	15億3,048万円	90.9%
	固定資産税	21億708万円	19億6,658万円	93.3%
	軽自動車税	1億1,761万円	1億1,266万円	95.8%
	市たばこ税	1億9,514万円	1億9,514万円	100.0%
	鉦産税	43万円	42万円	97.3%
	入湯税	1,772万円	1,772万円	100.0%
	計	41億2,242万円	38億2,300万円	92.7%
国保	国民健康保険税	8億8,980万円	7億4,600万円	83.8%

●基金現在高
67億2,233万円

●一時借入金現在高(全会計合計)
38億円

※一時借入金は平成22年4月7日に全額返済しています。

一般会計の収支の状況

①当初予算 309億4,810万円
②前年度からの繰越額 23億3,382万円
③補正予算(8回)総額 30億4,873万円

最終予算額 ①+②+③ 363億3,065万円
うち22年度への繰越予定額 38億9,108万円

長引く景気低迷を受け、21年度も国の緊急経済対策と歩調を合わせ、地域の景気対策として約35億円の補正予算を追加しました。

一般会計の主な歳入・歳出の執行額

区分	予算現額	執行済額	
主な歳入	地方交付税	148億8,684万円	150億5,023万円
	国庫支出金	60億630万円	34億1,468万円
	市債	46億6,647万円	15億9,687万円
	市税	39億203万円	38億2,780万円
	県支出金	24億2,294万円	16億557万円
	歳入合計	363億3,065万円	292億3,678万円
主な歳出	公債費	69億2,988万円	69億2,536万円
	民生費	63億3,639万円	49億5,788万円
	総務費	62億5,008万円	50億5,784万円
	土木費	43億2,935万円	23億9,330万円
	教育費	36億1,545万円	23億7,555万円
	歳出合計	363億3,065万円	288億648万円

特別会計・企業会計の収支の状況

区分	予算現額①	収入済額②	②/①%	支出済額③	③/①%	
特別会計 合計	132億8,350万円	103億9,619万円	78.3%	123億2,690万円	92.8%	
国民健康保険	45億7,479万円	41億9,998万円	91.8%	42億1,897万円	92.2%	
後期高齢者医療	5億7,017万円	3億5,890万円	62.9%	5億6,442万円	99.0%	
介護保険	50億9,672万円	41億8,773万円	82.2%	46億5,135万円	91.3%	
公共下水道事業	13億713万円	6億1,688万円	47.2%	12億7,370万円	97.4%	
農業集落排水事業	5億1,862万円	1億8,317万円	35.3%	4億9,159万円	94.8%	
その他	12億1,608万円	8億4,952万円	69.9%	11億2,688万円	92.7%	
水道事業	収益的収支 収入	7,371万円	7,370万円	99.9%		
	支出	6,248万円			6,076万円	97.3%
資本的収支	収入	7,233万円	7,233万円	100.0%		
	支出	1億83万円			1億74万円	99.9%
病院事業	収益的収支 収入	1億3,359万円	1億3,102万円	98.1%		
	支出	1億3,142万円			1億2,858万円	97.8%
資本的収支	収入	1,700万円	1,595万円	93.8%		
	支出	2,010万円			1,903万円	94.7%

平成21年度

The execution situation of the budget

予算
の執行状況

平成21年度(平成22年3月31日現在)各会計の予算の執行状況をお知らせします。

なお、年度は3月末日までですが、出納整理は5月31日まで行いますので、この度お知らせする額が、そのまま平成21年度の決算額となるものではありません。(金額は万円未満を四捨五入していますので、内訳の合計は必ずしも一致しません。)

6月中に子ども手当
現況届の提出が必要です。

～子ども手当の取給手続き～

女性児童課児童福祉係 ☎0824・73・1192

受付窓口

- 女性児童課児童福祉係
- 西城支所保健福祉室保健福祉係
- 東城支所保健福祉室保健福祉係
- 口和支所民生生活室保健福祉係
- 高野支所民生生活室保健福祉係
- 比和支所民生生活室保健福祉係
- 総領支所民生生活室保健福祉係

※現況届が届かなかつた方、またご不明な点がある方は、女性児童課児童福祉係へお問い合わせください。

●手続期間

6月1日(火)～6月30日(水)

●手続方法

該当する方には、5月下旬に郵送で現況届を送付しています。同封の案内文をよく読んで、受付窓口で手続きをしてください。



庄原市国保からのお知らせ

保健医療課国保年金係 ☎0824-73-1158

保険税の賦課限度額が変わります

国民健康保険税(以下「保険税」)は『医療分』『介護納付金分』『後期高齢者支援金分』で構成されており、それぞれ被保険者の負担が過大になり過ぎないように賦課限度額が定められています。

このたび、地方税法施行令の一部改正が行われ、保険税のうち『医療分』『後期高齢者支援金分』の賦課限度額が引き上げられました。これに伴い、庄原市国民健康保険税条例を改正し、限度額を次のとおり引き上げることとしました。

各区分の税率は据え置きとなっています。

なお、平成22年度の保険税納税通知書は、7月中旬に、世帯主宛に送付する予定です。

改正後の22年度の税率および賦課限度額は次のとおりです。

税率	医療分 (太字に変更)	介護納付金分 (変更なし)	後期高齢者支援金分 (太字に変更)
	所得割	4.4%	1.4%
資産割	20.4%	9.7%	9.6%
均等割	17,500円	8,600円	6,700円
平等割	14,500円	4,500円	5,600円
賦課限度額	47万円 → 50万円	10万円	12万円 → 13万円

非自発的失業者の国民健康保険税が軽減されます

平成22年4月から、倒産・解雇・雇い止めなどによって離職された方の国民健康保険税が軽減されます。国民健康保険税は、所得や資産・国保被保険者の人数などによって計算され、所得や資産については前年中のものをもとに計算されています。国民健康保険税の軽減を受けた場合は、前年の給与所得を30/100として計算します。これにより、離職をしたとき前年の給与所得で計算され、高額になりやすかった国民健康保険税が軽減されます。

対象者は？

平成21年3月31日以降、倒産や解雇・雇い止めなど、非自発的な理由による離職をされた国保被保険者が対象です。非自発的な理由かどうかは、ハローワークで発行される『雇用保険受給資格者証』に記載の離職理由コードによって判断されます。その該当・非該当は下記のとおりです。

	軽減対象になるもの	軽減対象にならないもの
離職理由コード	11・12・21・22・23 31・32・33・34	24・25・40・45・50・55

『雇用保険受給資格者証』の離職理由コードをご確認いただき、対象となる場合は保健医療課もしくは各支所市民生活室で手続きを行ってください。

手続に必要なもの

保険証・雇用保険受給資格者証・印鑑

地域医療を守る

応募者18人全員を

庄原市医療従事者育成奨学生に決定！



保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

2月16日から4月15日の2ヶ月間にわたり募集した庄原市医療従事者育成奨学金は、医学生2人、看護学生16人(看護師資格予定15人、准看護師資格予定1人)の計18人の応募がありました。受付当初の募集定員は、医学生2人、研修医1人、看護学生等4人としていましたが、定員を超える多数の応募がありました。4月30日に庄原市医療従事者育成奨学金貸付審査会を開催し、18人全員を奨学生に決定しました。

この奨学金制度は、市内の医師や看護師が不足している状況を解消し、市民の健康と生活の安心を支える地域医療を守るための取組みの一環として創設したもので、将来、市内の医療機関などへ医師、看護師、助産師および准看護師(以下「医療従事者」として勤務しようとする方に、修学などに必要な資金を貸付け、資格取得後に市

内の医療機関などに実際に医療従事者として勤務していただくことを目的としています。

制度の特徴としては、貸付期間の1.5倍の期間(ただし、この期間が3年未満である場合は、3年)勤務すると全額免除となります。また、他の奨学金制度との併用が可能です。(一部、併用ができない奨学金制度があります。)

奨学生に決定した18人の状況は、次のとおりです。

今後も、随時申請を受け付けます。家庭の事情や本人の希望で医療従事者育成奨学金を利用したい方は、保健医療課医療予防係へ問い合わせください。

種別による奨学生の状況

(単位:人)

種別	看護学生等			計
	医学生	看護師	准看護師	
性別	医師	看護師	准看護師	
男性	1	3	0	4
女性	1	12	1	14
計	2	15	1	18

出身地別 ●本市出身者:14人 ●その他:4名

資格取得予定時期

(単位:人)

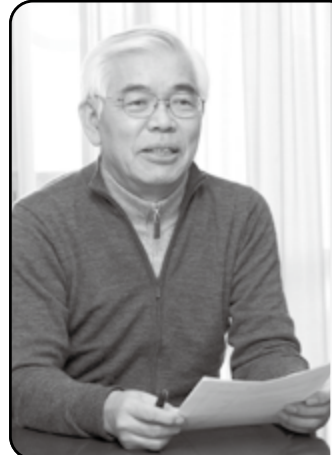
種別	平成22年度末 (平成23年3月卒業)	平成23年度末 (平成24年3月卒業)	平成24年度末 (平成25年3月卒業)	平成25年度末 (平成26年3月卒業)	計
医学生			1	1	2
看護学生等	2	7	5	2	16

地域医療の担い手として期待

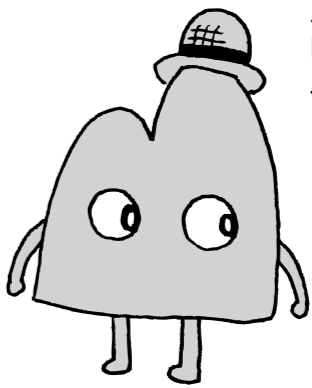
地域で安心して生活するためには、多くのものが必要ですが、その中で医療・福祉は欠かせないものです。人が生まれるときから死を迎えるまで、また、働く人の世代交代が途切れることなくながつていくことが求められます。このたび、奨学金貸付審査会では、次代の庄原市医療従事者育成のため、18人の方々に奨学生として選定しました。奨学生の皆さんにこれからの時代の地域医療を担っていただき、医療を守り、育てられることを期待しています。

庄原市医療従事者育成奨学金貸付審査会会長
(庄原市医師会会長)

戸谷 完二



マスコットキャラクター決定!



商標登録出願中

庄原さとやま博マスコットキャラクターの選考会を5月10日に行ないました。

全国から応募があった88作品の中から、市観光キャンペーン実行委員会が選考し決定しました。

名前はまだ決まっていますが、6月中に決定する予定です。

これから、マスコットキャラクターと一緒に「庄原さとやま博」を盛り上げていきたいと思います。

選考理由

①さとやまをイメージできる愛すべきキャラクターである

②郷土愛にあふれ、メッセージ性がある

③親しみやすい「ゆるさ」を持ち合わせている

マスコットキャラクター募集結果

●応募件数 57件

●応募作品数 88作品

庄原市内 44点

広島県内(庄原市を除く) 19点

広島県外 25点

多くの方に応募いただき、ありがとうございます。

これからは市内のいろいろなところで見かけられると思います。

庄原市の新しいシンボルとして、かわいがってください。

一緒に庄原を盛り上げましょう。



ながせ としこ 長瀬 利子 さん (高野町)

とにかく高野が大好きで、地元のア場が魅力あるところがいくつもあるので、お客さまにも知ってほしいという思いがあります。

私の得意なことは、田舎料理を提供

することと、神之瀬峡森林インストラクターの資格を活かして、神之瀬峡沿いの動植物や山菜などを説明できることです。ですから、山菜と一緒に収穫したり、調理したりすることができます。

経営している田舎レストランや農家民泊を利用されたお客さまから学んだことは、お客さまをお迎えするのに特別なもてなしはしていない、ということ。田舎に住んでいる私たちは常日頃、ここは何もないところで、どこでもないと思っています。普段のその何気ない素朴さが受け入れられているのです。実は、私たちのありのままの生活が、お客さまにとっては特別なのです。自然の移ろいの中で、何の飾り気もない昔ながらの田舎料理を、懐かしがったり、珍しがったりして食べてくださいます。私たちもお客さまとのふれあいを楽しみながら、いくらかの収入を得ることもできます。

さとやま博が「田舎暮らしは楽しいんだよ」という発信源になることを期待しています。そのためには、「さとやまのお母さん」がもっともつと増えることが必要なことだと思います。高野町に訪れた方はもちろん、庄原市全体に訪れたお客さまが、この里山に癒され、また来たいと思ってくださるよう、かかわっていきたくて考えています。特別なことは必要ありません。ぜひ一緒に庄原を盛り上げていきましょう。

庄原さとやま博 おせわびと

「さとやまのお母さん」を募集しています!!



庄原市観光キャンペーン実行委員会では、庄原さとやま博おせわびと「さとやまのお母さん」を募集しています。庄原市が大好き、庄原市を積極的にPRしたい人、ぜひご応募を!!

- 任期 平成22年6月1日(火)~23年11月30日(水)まで
 - 募集締切 平成22年9月30日(木)まで(随時募集)
 - 仕事内容 庄原さとやま博の諸行事での観光PR、雑誌・テレビ・ラジオなどでのPR。
庄原市の観光に来られたお客様の案内など。
 - 応募資格 ①庄原市内に在住の方。(年齢制限なし)
・立候補もしくは推薦による。
・「さとやまのおふくろ」というイメージの方。
・庄原市を訪れたお客様に愛する郷土の魅力を伝えたいと思う熱意ある方。
・得意分野や特技を発揮して案内できる方。
・勤務に支障がなく、任期中、さとやま博の諸行事、イベントなどで庄原の案内人としてPR活動にご協力いただける方。
- ※申込書は、準備室、商工観光課または各支所地域振興室にあります。また、<http://shobara.net/satoyama/>からダウンロードできます。
- 申し込み・問い合わせ
・観光公社設立準備室 庄原市中本町二丁目5-6
☎0824-72-3385または75-0173
・商工観光課
☎0824-73-1179

子どもの感染症の状況



(情報提供:庄原赤十字病院小児科)
保健医療課健康推進係
☎0824-73-1255

今の時期、日ごとに暑さが増し、子どもも大人も身体が疲れやすくなり、感染症にかかりやすくなっています。子どもの状況では、4月は「手足口病」と「水痘」が流行しましたが、5月に入ってから下火にはなりましたが、まだ感染が広がっています。

手足口病とは

熱は出たり、出なかったり、出ても37~38℃で、1~3日で下がります。頬の内側や、舌、歯肉、唇などに発疹があるので、口内炎かなと思っ

ちには、文字どおり、手のひら、足の裏、ひざやおしりなどにも小さな水ぶくれがあらわれます。一週間もすればきれいに消えます。発熱を伴う発疹が出たら、医療機関へかかるようにしましょう。

水痘とは

熱と同時に胸やおなか、頭などに発疹がでます。熱はでないこともありま

す。発疹は、始め小さい赤い斑点ですが、間もなく盛り上がり、水ぶくれになり、4~5日もすると乾いて黒いかさぶたになります。目の結膜、口の中、外陰部、頭皮にも次から次へと新しい水ぶくれができます。水ぶくれの中にウイルスがあるので、その液に触るとうつりますが、水ぶくれがすべてかさぶたになれば人にはうつりません。き

らざらした水っぽい発疹が「一つでも」出たら、まずは医療機関にかかるようにしましょう。

予防法は

- ①手洗いをする
 - ②栄養バランスのとれた食事や睡眠をとり身体の調子を整える
 - ③飛沫感染(くしゃみやみせきなどで感染)なので換気をこまめする などです。
- また、集団感染するので保育所などへの通いは医師などの指示をうけましょう。

住民の目線を活かした編集が評価 「広報しょうばら」が総務大臣賞



広報しょうばら12月号

平成22年全国広報コンクール(社団法人日本広報協会が主催)の審査会が行われ、「広報しょうばら」12月号が広報紙部門(市部)で総務大臣賞(特選)に選ばれました。

受賞した「広報しょうばら」12月号は、市の基幹産業である農業を取り上げ、農業へ新規参入する企業や若者を集めたA4判36ページの作品。建設業などの異業種の農業参入や非農家の若者が農業に取り組む姿を紹介しました。

広報紙部門(市部)には、各都道府県の代表作品61点が応募。企画内容や文章力、構成、表現力などが審査され、審査員から「農業のまち庄原市にとって価値の高い記事。読みやすく構成もとても良くできている」と総合的に高い評価を受けました。

広報紙は、市民の皆さんからの情報や協力があって一つの形となります。取材に際してくださった方々やご協力いただいたすべての皆さん、ありがとうございました。

国勢調査はみんなで作る日本の自画像

—平成22年国勢調査にご協力をお願いします—



国勢調査は、日本に住んでいるすべての人・世帯を対象とした国の最も基本的で重要な統計調査です。この調査は、大正9（1920）年に始まり、おおむね5年ごとに行われてきており、今回で19回目になります。今回の国勢調査は、我が国が人口減少社会となってからはじめて実施する調査となり、日本の未来を考えるために欠くことのできない最新の人口・世帯の実態を明らかにする調査です。

調査の結果は、児童福祉、高齢者の介護・医療、若者の雇用対策、地域活性化など、私たちの暮らしの様々な分野で役立てられる基礎データになります。

また、今回の調査では、皆さんが少しでも回答・提出しやすくなるよう、調査方法が改善されました。平成22年国勢調査は、10月1日現在で全国一斉に実施されます。

地デジ Q & A

Q 地デジを視聴するには？

- A 次のものが必要になります。
- ① UHFアンテナ
- ② 地上デジタル放送対応のテレビ、もしくは地上デジタルチューナーや地上デジタルチューナー内蔵録画機器（現在お持ちのアナログテレビに接続します）

最近はいろいろな機器が販売されています。詳しくは、電気店や家電量販店にお問い合わせください。

Q 地上デジタル放送対応のテレビに買い換えたが、電気店から「電波が弱いので地デジの視聴は困難です」と言われた。どうすればよい？

A 「新たな難視地区」に該当する可能性がありますが、まずは政策推進課または各支所地域振興室へご相談ください。

「新たな難視地区」とは

地デジを視聴するために、共聴施設を改修・新設する場合、国やNHKの助成制度を受けることができますが、そのためには、「新たな難視地区」に指定されることが必要です。



©日本放送連盟 2009

地上デジタル放送（地デジ）への対応はお済みですか

政策推進課地域情報係 ☎0824-73-1113

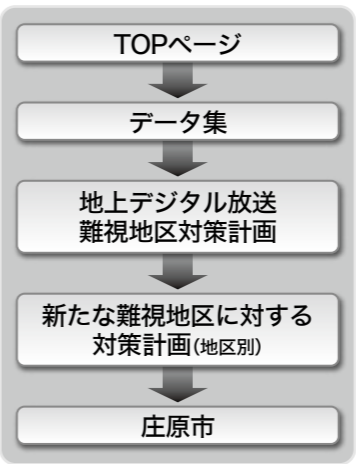
地上アナログ放送が終了し地上デジタル放送へ完全移行する平成23年7月24日まで、あと1年1カ月となりました。移行後は地上アナログ放送を視聴できなくなります。いつものようにテレビをつけたら、「テレビが映らない」ということにならないよう、早めの受信対策をお願いします。

国と放送事業者で組織する地上デジタル放送推進協議会が、アナログ放送は視聴できるがデジタル放送が視聴できない地区を「新たな難視地区」として指定します。

現時点で指定されていない場合は、市から「総務省広島県テレビ受信者支援センター（デジサポ広島）」へ連絡し、現地調査後に「新たな難視地区」として登録されます。

ご自宅が該当するかどうかは、政策推進課や各支所地域振興室のほか、次のホームページからも確認できます。

● 総務省 地上デジタルテレビ放送のご案内
http://www.soumu.go.jp/main_sosiki/joho_isush/dtv/index.html



※ホームページは年2回更新のため、最新情報は政策推進課または各支所地域振興室へご確認ください。

Q 新たな難視地区の受信対策は？

A 市は、国やNHKの助成制度を活用し、共聴施設を新設される組合に対して最終的な世帯負担が3万5千円となる補助制度を設けています。また、国は共聴組合設立のための支援や高性能アンテナによる対策を行っています。詳しくは次へお問い合わせください。

● 地上デジタル放送に関する全般的な内容に関すること
総務省広島県テレビ受信者支援センター（デジサポ広島）
☎0824-553-0101
（受付時間／平日9時～21時、土・日・祝日9時～18時）

● 共聴施設への支援に関すること
政策推進課地域情報係
または各支所地域振興室

● 新たな難視地区での受信対策の実施に関すること
技術支援・高性能アンテナ対策
（デジサポ難視対策助成制度窓口）
☎0570-074007
（受付時間／平日のみ 9時～18時）

安心・安全な毎日のために

設置されましたか？ 住宅用火災警報器

住宅用火災警報器が普及し始めてから、全国各地で住宅用火災警報器の作動により火災にいち早く気づき、大事に至らなかった事例が数多く報告されています。

事例

● 2階で就寝していたところ、住宅用火災警報器の警報音で目が覚め、1階の部屋から煙が出ているのを発見した。

● 住宅用火災警報器の警報音により、ストープの上に干していた洗濯物が落下して燃えているのに気付いた。

● ガスコンロに鍋をかけ火を点けたまま外出。過熱した鍋から煙が発生したが、住宅用火災警報器が鳴ったので隣人が気付いた。

市内でも、風呂が空だきになったことを住宅用火災警報器の警報音で早期に気づき、風呂釜の損傷だけで被害を最小限にとどめることができました事例があります。

このように、住宅用火災警報器は、就寝時などの逃げ遅れを防止するだけでなく、異常を早く発見することで、火災を未然に防ぎ被害を軽減できる大きな効果があります。

既存住宅へは、平成23年5月31日までに設置することが義務付けられています。一日でも早い設置をお願いします。

なお、不適正な価格で販売を行う悪質な業者が報告されています。購入に当たっては、十分注意してください。

住宅用火災警報器に関する問合せは、お近くの消防署、出張所へお問い合わせください。気軽にご相談ください。

早めに設置を!





高野町南の山村交流施設「緑の村」に新しい大型遊具が完成し、5月14日から本格的に使用が始まりました。これは、同敷地内の老朽化した木製遊具を撤去して、リニューアルしたもの。完成したのは、滑り台や、トンネル、登る遊具、吊り橋など、子どもがチャレンジ精神を掻き立てるアイテムや、パネル遊具などを組み合わせた複合型の遊具です。遊びに来た子どもたちは、登ったり、渡ったり、

野所 高支

冒険心くすぐるアイテムいっぱい
高野・緑の村に大型遊具が完成

滑ったり、探検家になった気分です。新しい遊具を楽しんでいます。遊具の周りには、地域材で作ったベンチを6カ所設置。子どもを連れてきた地元のお母さんたちは「これまで地域に公園がなかったの、子どもが遊べて、みんなが集う場所ができてうれしい」と喜んでいました。総事業費は約1556万円で、国の臨時交付金を活用しています。



滑り台を楽しむ子どもたち

工 商 観光課

さとやま旅マップ完成
総合案内看板を設置

市役所本庁舎駐車場ほか市内8カ所に総合案内看板「さとやま旅マップ」を設置しました。デザインは、市民参加のワークショップで出された意見を反映させて作成し、設置した地域ごとの地図に代表的な観光スポットや施設を写真付きで説明するなど、それぞれ特色ある内容としています。また今年度は、この総合案内看板とあわせて、観光に訪れた方などが目的地まで安全かつ円滑にたどり

地域	設置箇所
庄原	市役所本庁舎駐車場
	上野総合公園
西城	西城支所入口付近
東城	東城支所駐車場
口和	モーモー物産館
高野	ファーマーズマーケット
比和	グリーンポート吾妻路
総領	リストア・ステーション

着けるよう、施設への案内標識などの整備を行う予定です。



本庁舎前に設置の総合案内看板

要望・提言の際は
名前をはっきりと!

企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

最近、庄原市長宛てに匿名での要望が数件届いています。就任当初から徹底した情報開示を市政運営の柱とし、市への要望や提言に関しては、内容を把握して担当課などで検討・回答することとしています。さらには、市政懇談会やふれあい市長室で、広く多くの皆さんの意見を聞くよう努めています。しかし、匿名での要望などには回答することができません。要望や提言については、郵送・持参の場合は名前を明記し、また電話の場合は名前を告げた上でお願いします。匿名での要望・提言へは一切対応できませんので、ご承知ください。

健康広場 healthy column

熱中症にならないために



庄原市立西城市民病院長 郷力 和明

これからの季節、熱中症の発生に気を付ける必要があります。

1 熱中症とは

熱中症は、暑さや熱による生体障害の総称で、体温の上昇を伴わない日射病と熱けいれん、著しく体温上昇を伴う熱疲労、熱射病に分類されます。このうち熱射病が最も重い症状で強力な集中治療が必要です。

① 体温の上昇を伴わないもの

●日射病
炎天下で長時間立っていたり、運動中、特に頭頂部を太陽光線で直接照射された場合に発生することが多い症状です。皮膚は発汗が著しく、じっとりとした冷めなくなり体温は正常かむしろ低くなります。

●熱けいれん
多量の発汗状態で水のみ補給していた場合に起こる、低ナトリウム性けいれんです。

② 体温の上昇を伴うもの

●熱疲労
発汗による脱水に加え、熱産生の増加に熱放散が追いつかなくなり、体温調節機能が働かなくなり高体温となった状態をいいます。頭痛、めまい、吐き気、嘔吐、筋力低下、視力障害、皮膚紅潮などが起こります。

●熱射病

中枢神経系の体温調節を行なう中枢の機能障害を伴い、40度以上の高体温、頭痛、めまい、悪心、せん妄、意識障害、ショック、急性循環不全、多臓器障害などを合併し、非常に重篤となり、集中治療が必要になります。

熱中症を予防するために

熱中症を予防するためには、①こまめに休息する②水分を補給する③日光に当たるときは帽子をかぶる④高齢者は室温の調

節に注意することが必要です。近年は住宅の気密化、高断熱化が進み、室内気温が夜間でも30度を超えることがあり、室内であつても決して安全ではないことに留意が必要です。

2 熱中症になる危険性の要因

①脱水
体重の3%を超える脱水は体温の上昇に関連します。気温が高い環境の中での運動は、1時間当たり2.5リットル以上の汗をかいてしまうため、十分な水分の補給が必要です。利尿剤やアルコールは脱水を助長させます。

②通気性の悪い服装や厚着

対流や発汗による蒸発を妨げてしまうため、熱放散が低下します。スポーツ選手は1時間で1000キロワットの熱を産生し、1分間に体温を0.3度上昇させるといわれています。

③各種薬剤

各種薬剤の服用は体温調節を妨げてしまうものが多くあります。

④筋力が低下している人や肥満

の人は脱水になりやすい状態です。

⑤高齢者が熱中症になる危険性は高くなっています。それ以下の年齢に比べ熱中症の発生頻度が12〜13倍と高く、加齢による生理的変化が熱に対する適応能力を低下させます。また、腎臓の機能低下は電解質・水分調節を衰えさせ、さらに関節炎、脳血管障害、白内障、認知症などの疾患は、行動範囲を制限してしまい、水分摂取量の減少につながります。

3 応急措置

体温を測定した後、熱中症が疑われたら、涼しい場所に移動させ、着衣を緩めて、体を濡れタオルなどでふき、可能であれば水を飲ませます。





ぐるり庄原 Look Around Shobara カメラレポート

各地で行われたイベント&話題をお届けします。



▲森林の大切さを学んでお礼をしました

庄原の豊かな森林から学ぶ 口和で森林教室開催 REPORT ③

口和町の釜峰山森林浴公園で4月28日、口南小学校の児童が参加のもと森林教室が行われました。保水力など森林の持つ役割を広島県北部森林管理所職員が紙芝居を使って説明。児童たちは森林の大切さを楽しく学びました。その後、参加者全員で釜峰山に登り、ゲームなど、自然の中で楽しみました。気温の低い日が続いた影響で、木々の若葉がやっと芽吹き始めたところでしたが、児童たちは鳥のさえずりや草木のにおい、木漏れ日やそよ風を五感で感じながら自然の大切さを体験しました。

REPORT ④ 野外教育の拠点施設として再び 「ふるさと村高暮」再出発

高野宿泊研修施設(ふるさと村高暮)で4月18日、「ふるさと村高暮再出発の集い」が開催されました。この施設は、維持管理を依頼された個人とのトラブルにより、平成18年から利用ができなくなりましたが、昨年、相手方との和解が成立し、再び施設の正常な利活用が可能となりました。当日は、新たに指定管理を受けた高暮自治振興区(牧原利光区長)区民のほか、これまで「ふるさと村高暮」を地域の外から支え応援してきた有志など約50人が参加し、「ふるさと村高暮」の再出発の喜びを分かち合いました。集いでは、満開となった桜を仰ぎつつ、再出発を記念して桜の記念植樹が行われました。また、自然環境を活かした「ふるさと村高暮」の利活用について活発な意見交換が行われました。

神之瀬峡の豊かな自然を森林環境教育や、高暮ダムの歴史に学ぶ平和学習の場として、子ども会やクラブ活動の合宿などに皆さんも利用してみたいでしょうか？



▲ふるさと村高暮の再出発を彩る満開の桜

笑顔満開みんなで作ろう 第11回しあわせ館まつり REPORT ⑤



▲会場がひとつになって合唱

西城保健福祉総合センターしあわせ館で4月18日、第11回しあわせ館まつりが開催されました。しあわせ館まつりは、準備から片付けまでをみんなで行う、参加者一人ひとりが主人公の祭りです。人や物がにぎやかに行き交ったかつての町並みを思い出しながら「しあわせ館の歌」や「汽車ぼっぼ」などの合唱でまつりがスタート。日頃、しあわせ館で活動をしているボランティアグループや地元の民謡同好会などのステージ発表や作品展示、バザーなどが行われました。今年は比婆荒神神楽子ども神楽塾が初お目見えし、9人の子どもの愛らしくりりしい舞がステージを盛り上げました。会場の壁面には、町内から応募のあった笑顔写真も飾られ、笑顔と元気に包まれた1日となりました。

地域の宝を掘り起こす 県政知事懇談 REPORT ①

広島県知事が県民に広く意見を聞く、県政知事懇談「湯崎英彦の宝さがし」が4月24日、庄原市を会場に開催されました。この県政知事懇談は、県内の宝さがしの一環として、知事自らが県内各地を訪問し、県民との直接対話を通して県勢の発展を目指すことを目的に開催されるもので、庄原市が5会場目、県北では初めての開催となりました。この日知事は、午前中に三楽荘など市内の施設や農業参入企業などを視察し、地域の宝を探索。午後から、



▲地域の宝をさがして市内を行脚



▲多くの人が傍聴におとずれる

市役所本庁舎1階ロビーで約90人が傍聴する中懇談会が行われました。懇談会には、あらかじめ選出された市内各地、各分野で活躍している10人が市民代表として参加。それぞれの実践を通じて感じている生の声、率直な意見を知事に投げ掛けました。参加者は、「懇談会はずごく意義あること。継続して開催し、次は宿泊つきで来てもらいたい」と熱く求めました。湯崎知事は、「庄原市の皆さんは郷土愛にあふれている。いただいた提言や意見を今後の県政運営につなげたい」と話していました。

REPORT ② みんな元気で寝込まんぞ〜 帝釈ねこマン体操お披露目会

帝釈公民館で3月25日、「帝釈ねこマン体操」のお披露目会がありました。「ねこマン」とは「寝込まないように」の思いが込められたネーミング。帝釈老寿会会長の明賀茂雄さんと事務局の川上貢さんが、「生活の中で続けられる、転倒予防や介護予防につながる高齢者のための体操を地域に広げることができないか」と、東城町久代在住の健康運動指導士大田みどりさんと帝釈公民館に相談したのがきっかけ。大田さんは、2人が日ごろ体にいいからと続けている体操をもとに、高齢者向けにやさしい筋トレやストレッチ・リンパマッサージなどの要素を取り入れ、「ねこマン体操」として完成させました。朝晩布団の上や椅子に座ってできる体操、お風呂の中で行う体操など、誰にでもできるやさしい体操ばかり。参加者は、「気持ちがいい」「血のめぐりが良くなってほかほかする」と笑顔で話していました。今春から、

帝釈公民館は帝釈自治振興センターになりましたが、「通信や健康教室でお知らせしたり、集まったときにはみんな実践して広めたい。」と話しています。



▲ねこマン体操を体験する参加者

カメラ小僧集まる!! 山王さんの早駆馬神事奉納

REPORT ⑨

春の庄原の風物詩となっている、山内町の「山王さん」日吉神社の早駆馬神事が、4月18日にとり行われました。戦国時代に由来を持つこの神事は、三騎の早駆馬がお宮へ向かって参道を駆け上がる勇壮な姿で知られています。

昨年からは写真コンテストが行われるようになったこともあり、カメラを構えるシニア世代から親子連れまで、県内外から多くの人出で賑わいました。神事はほぼ一日をかけて行われ、早駆馬のほか、巫女による舞も披露されました。早くから訪れたカメラマンたちは、思い思いの位置に陣取り、自分だけのシャッターチャンスを狙っていました。

境内には昨年の写真コンテスト応募作品のパネルが展示されたほか、国指定重要文化財の「赤糸威鎧 兜・大袖付」も公開されました。

今年の写真コンテストの結果は6月中旬に決定し、市内で展示会が開催される予定です。



▲「今だ!シャッターチャンス!」心の声が聞こえてきそうです。

REPORT ⑩

満開の桜が雪化粧 高野などで季節外れの雪

庄原市内は4月15日、上空に入り込んだ寒気の影響で、高野など標高の高い地域で季節外れの雪になりました。

この日の早朝、県天然記念物に指定される「円正寺のシダレザクラ」には、6分咲きの桜にうっすらと雪が積もり、珍しい雪景色となりました。近所の方は桜を見上げ「ピンクの花びらに白い雪が積るとと幻想的」と思わぬ雪を楽しんでいました。

円正寺の伊達崇史住職は「短時間で雪が消えたが、こんな雪景色は記憶にない」と、桜の雪化粧をカメラに収めていました。



▲うっすらと雪化粧した円正寺のシダレザクラ

実留1区自治会が住宅用火災警報器を共同購入 高齢者世帯へ地元消防団がボランティアで設置

REPORT ⑪



▲設置作業を行なう消防団員

住民の安心と安全を守るため、住宅用火災警報器を設置していない家庭に設置してもらおうと、実留1区自治会(岡本利郷会長)が、地域単位で住宅用火災警報器の共同購入に取り組み、18世帯が購入しました。

4月25日には、地元市消防団敷信分団(廣田修蔵分団長)が、高齢者世帯など住宅用火災警報器の取り付けが困難な家庭に向き、ボランティア活動として警報器の取り付け作業を行いました。

来年5月31日の設置期限を前に、住宅用火災警報器を共同購入する自治会などが増えており、庄原消防署などは引き続き設置を呼びかけています。

REPORT ⑥

比和をギュ〜っと「牛たきこみ」登場 比和の特産市場オープン

比和町木屋原にある特産市場が4月18日、今年の営業を開始しました。

当日は、杵つきもちの実演・販売・そば饅頭(じねんじょ入りそば100%)の販売、特産汁の無料サービスも行われ、また、店頭には春の山菜・新鮮野菜・加工品等が並び、朝8時からオープンを待ちわびていた町内外の人達で賑わいました。

今年は、広島牛のルーツ"あづま蔓"を育て、牛市で栄えた比和の秘話を、ぎゅっと炊き込んだ「牛たきこみ」を販売。

比和の特産市場は毎週土・日曜日の午前7時から正午まで(1月〜3月休業)営業しています。



▲「牛たきこみ」登場

▲「買い物客で賑わう市場内」

灰塚ダムに笑顔が集う 抱きしめて笑湖ハイツカが開催

REPORT ⑦



▲世界一の夢提灯

庄原市と三次市にまたがる灰塚ダム周辺施設10会場で、3万人で手を繋いでダム湖を囲むプロジェクト「抱きしめて笑湖ハイツカ」が5月4日、快晴の空のもと開催されました。

「3万人で手を繋ぐ」目標には届きませんでした。約1万人(主催者発表)がこの取り組みに参加し、正午に合わせ10会場で同時に手を繋ぎ、ハイツカを笑顔で包み込みました。

庄原市の3会場では、それぞれ特徴的な催しが行われ、

田総の里なかつくに公園では、公園内を使った体験・参加型の各種イベントや、総領町出身歌手「やまさきあや」さんのコンサート、癒香の杜では、世界一の夢提灯のお披露目や、フォークシンガー笠木透さんのコンサート、副ダムでは、山野草を摘んでその場で調理して食べる「春を食べる会」や、キャンプソング大会などで盛り上がりました。



▲やまさきあやさんの歌声が響く

REPORT ⑧

観光シーズンの幕開けを祝う 帝釈峡湖水開き

鮮やかな新緑と絶好の観光日和の中「第43回帝釈峡湖水開き」が4月29日、神龍湖で行われ、朝早くから多くの観光客で賑わいました。

今シーズンの安全を祈願する神事が行われた後、トレイルセンターしんりゅう湖前広場では、地元鬼神太鼓の演奏や子ども神楽の演舞をはじめ、プロバンドによる懐かしのメロディーなどの演奏が行われました。

また、神龍湖では、龍をかたどった龍船が紅白の煙を吐きながら登場。龍船から約3,000個の風船が舞い上がると、観光客から一斉に歓声が上がり、観光シーズンの幕開けを祝いました。



▲龍船が観光シーズンの幕開けを告げる

生活相談

身体障害者補装具判定会

「聴覚」 6月17日(木) 受付 13時～14時

広島県三次市京第3庁舎2階 三次市十日市東4丁目6-1

※1週間前までに社会福祉課障害者福祉係へ予約を。 ☎0824731210

人権相談(特設)

各地域で人権擁護委員が相談に応じます。

●庄原地域

とき 6月15日(火)・7月6日(火) 13時30分～16時30分

ところ 庄原市ふれあいセンター

●東城地域

とき 7月1日(木) 13時30分～15時30分

ところ 東城ふれあいセンター

●西城地域

とき 6月10日(木)・7月8日(木) 13時30分～16時30分

ところ 西城公民館

●総領地域

とき 7月12日(月) 9時～11時

ところ 総領健康福祉センター

問い合わせ

三次人権擁護委員協議会 ☎0824731210

定期巡回児童相談

北部こども家庭センターが子育てに関する相談に応じます。

●庄原地域

とき 6月17日(木)・7月22日(木) 10時～15時

ところ 庄原市ふれあいセンター

※1週間前までに女性児童課子育て支援係へ予約を。 ☎0824730051

●東城地域

とき 6月25日(金) 10時～15時

ところ 東城支所

※1週間前までに東城支所保健福祉室へ予約を。 ☎0847725131

障害者相談員定期相談会

「庄原地域」

●知的 7月12日(月) 13時30分～16時30分

ところ 庄原市ふれあいセンター相談室

※事前予約もできます。 問い合わせ 社会福祉課障害者福祉係

☎0824731210

庄原市消費生活センター

契約のトラブルや多重債務など消費生活に関する相談をお受けし、解決のためのお手伝いをしています。お気軽にご相談ください。 とき 毎週月～金曜日 (祝日、年末年始除く) 9時～16時(12時～13時休み) ところ 市役所1階市民生活課内 ☎0824731228

催し

男女共同参画 笑腹フェスタ2010

「男女に笑顔でパワーアップ」をテーマに、男性の家庭参画など、身のまわりの男女共同参画を考えるイベントを開催します。 とき 6月27日(日) 10時～15時 (講演会13時～15時) ところ 庄原市ふれあいセンターほか

講演会 大谷由里子さんが、大学卒業後に入社した吉本興業

消費生活相談員養成講座

消費生活相談員資格認定試験の合格を目指している方のための講座です。 将来、消費生活相談員として県内の行政機関で働く意欲のある方はぜひ受講してください。

●広島会場

とき 7月6日(火)、7日(水)、13日(火)、14日(水)、20日(火)、21日(水)、27日(火)、28日(水)

ところ 広島YMCA 広島市中区八丁堀7-11

●福山会場

とき 7月3日(土)、4日(日)、10日(土)、11日(日)、17日(土)、18日(日)、24日(土)、25日(日)

ところ ベネフィットホテル福山 福山市霞町2-5-7

申し込み・問い合わせ 消費者ネット広島 ☎082-222-9141

※条件として、どちらかの会場で、全日程を受講していただく必要があります。

放送上大学学生募集

本年度第2学期(10月入学)の放送大学学生を募集します。 放送大学は、学位取得やキャリアアップ、自己実現

問い合わせ

☎0824731188 FAX0824731254 syogai-syakai@city.shobara.hiroshima.jp

での経験、故横山やすしさんのマネージャー時代の苦労話、子育てをしながら楽しく働き続けるための秘訣など、笑いがいっぱい元気が出るお話をされます。

演題 「ココロの元気」明日へチャレンジ

講師 人材活性プロデューサー (元吉本興業プロデューサー) 大谷由里子さん

その他のイベント 認知症講座や工作教室、うたごえ喫茶、スタンプラリー、ダンボール迷路、笑腹市など、家族みんなで楽しめる企画が盛りだくさんです。

問い合わせ 女性児童課男女共同参画係 ☎0824731243

帝釈峡ウォーキング&まほろばコンサート 深緑が心地よい国定公園帝釈峡。その清流沿いの遊歩道をウォーキングしませんか。午後からは、豊かな自然に囲まれた野外ステージで年齢を問わず楽しめるコンサートをお楽しみください。 とき 7月18日(日) 10時～15時

ところ 帝釈峡まほろばの里ウォーキング参加料 500円、小学生200円

コンサート入場料 1千円、小学生以下無料

問い合わせ 東城町観光振興キャンペーン実行委員会 (東城支所地域振興室内) ☎0847725003

第60回「社会を明るくする運動」庄原市推進大会 「社会を明るくする運動」は、すべての国民が、犯罪や非行の防止と、罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的な運動です。 本年度、本市は県のモデル地区に指定され、規模を拡大し開催します。 とき 7月10日(土)



大谷由里子さん

県立広島大学市民公開講座(前期) テーマ「庄原の地域資源を活用して」

庄原市には、豊かな自然に育まれた多様な地域資源があります。 県立広島大学庄原キャンパスでは、多様な庄原の地域資源の活用について、調査研究を進めているところですが、今回の講座ではこれら調査研究の成果を題材に、みなさまと一緒に庄原の地域資源を学び、その活用について考えます。 庄原の地域資源を再認識し、知識を深めることで「庄原市」を見つめなおし、「げんき」と「やすらぎ」のまちづくりへと繋がしましょう。

●とき 6月25日(金)～7月22日(木) ●ところ 県立広島大学庄原キャンパス

●申込締切 6月18日(金) 受講を希望される方は、生涯学習課社会教育係へ電話、FAXまたは電子メールでお申し込みください。(住所・氏名・電話番号・年齢を明記)

●受講料 テキスト代1,000円(初回出席時納入) ●定員 80人

●講座日程

回	日 時	講 座 名	場 所	講 師
1	6/25(金) 14:40～	地域資源を活かした機能性食品の開発ものづくりと事業化への連携	2202講義室	生命環境学部教授 武藤 徳男
2	6/29(火) 13:00～	庄原のキノコと日本各地のキノコ	2202講義室	生命環境学部教授 相沢 慎一
3	7/ 6(火) 13:00～	「しょうばらいろ むらさきのゆめ」へのおもい	2202講義室	生命環境学部准教授 吉野 智之
4	7/13(火) 10:40～	タルクを利用した廃水処理装置の開発	2201講義室	生命環境学部教授 江頭 直義
5	7/22(木) 13:00～	地域資源の利用と課題～どんぐりコロコロ豚を通じて～	1201講義室	生命環境学部准教授 村田 和賀代

※1講座90分です。※4回以上講座を受講された方には修了証を交付します。

問い合わせ 庄原市教育委員会 生涯学習課社会教育係 ☎0824731188 FAX0824731254 E-mail:syogai-syakai@city.shobara.hiroshima.jp

第11回ひろしま
クロスカントリー大会

標高700メートルの「道後山
高原クロカンパーク」で行わ
れるクロスカントリー大会。
爽快感あふれる芝生コース
で行われるレースに、あなた
も挑戦してみませんか。

会場内の販売ブースでは、地
元特産品などの販売もあります。
とき 8月21日(土)

道後山高原クロカンパーク
種目
1キロ、1.5キロ、3キロ、5キロ、8キロ
参加料
小学生以下 500円
中学生・高校生 1千円
一般 2千500円

申込締切
申込書で7月20日(火)まで
(当日消印有効)
申し込み・問い合わせ
ひろしまクロスカントリー
大会事務局(西城教育室内)
☎0824-822-2445
FAX 0824-822-2811

県民の森イベント参加者募集

中国山地の自然探訪
県民の森ホテルに宿泊し
て、比婆山を中心に近郊の山々
を訪ねてみましょう。

◎人の入らない山の散策
1日目は伊良谷山から三
井野原へ、2日目は高野町
指谷山へ。

◎初夏の草花ウォッチング
立烏帽子・池の段・道後山
の初夏の観察。

とき 7月9日(金)・10日(土)
各プランの参加費
1泊3食 1万500円
日帰り 2千円
定員 25人

申し込み・問い合わせ
ひろしま県民の森公園センター
☎0824-842-0111
※スケジュールなどの詳し
い内容は、申込者に別途ご
案内します。

クロカンパーク自然観察会

道後山高原クロカンパー
ク内に自生する山野草など
の植物を、現地ガイドのわ
かりやすい解説で紹介しま
す。ミズチドリ、ハンカイソ
ウが見ごろをむかえます。
とき 7月4日(日)10時
ところ

道後山高原クロカンパーク
参加費
大人 500円
高校生以下 250円

(入園料含む)
問い合わせ
道後山高原クロカンパーク
☎0824-842-727

庄原市森林体験交流施設
活用事業のご案内

●グラウンド・ゴルフ大会
とき 6月26日(土)
9時~12時(受付8時30分)
※雨天の場合は翌日27日(日)
に順延

ところ 帝釈峡まほろばの里
(受付 交流促進センター)
定員 先着90人
参加費 500円

●中華・点心料理教室
とき 6月26日(土)
10時~13時
ところ 交流促進センター
定員 先着20人
材料費 300円

講師 末広真理子さん
申し込み方法
6月19日(土)までに電話
でお申込みください。
申し込み・問い合わせ
時悠館(水曜日休館)
☎08477-60161

ハンゲのちまきづくり体験

おっぱら文化伝承講座でち
まきづくり体験を開催しま
す。

得ることが出来ます。
開催日
7月24日(土)~25日(日)
1泊2日
定員 30人
対象 小学4~6年生
参加費 1人につき1泊2
日で8千円(入園料金、施設
使用料、食事代、傷害保険料
を含む)
申し込み 往復はがきでお
申込ください。住所・氏名・
年齢・学年・電話番号・学校名・
保護者名をご記入ください。
6月24日(木)受付開始
あて先
〒727-0022
庄原市上原町1300
備北オートビレッジ
ワイルドキャンプ係
締切り 7月9日(金)必着
応募多数の場合は抽選とな
ります。
問い合わせ 国営備北丘陵公
園備北オートビレッジ「ワ
イルドキャンプ係」
☎0824-72-8800
※駐車料金は別途必要です。
※イベントの開催日程はホ
ームページまたは電話にて
お問い合わせください。
※花の開花状況は天候などに
より前後する場合があります。

初夏の花が咲いています
備北丘陵公園
だより

公園では初夏の花が咲き続けています。
6月上旬からはポピーに続いて「ア
ジサイ」などが見ごろとなります。

備北公園管理センター
☎0824-72-7000 (http://www.bihoku-park.go.jp/)



雨をまとい
花色あざやかなアジサイ

※開花時期は天候などによ
り前後します。

キャンプイベント開催!

オートキャンプ場「備北
オートビレッジ」を会場と
して、子どもたちのグルー
プでキャンプを体験する「ワ
イルドキャンプ」を開催し
ます。年齢の異なる子ども
たちのグループを作り、ス
タッフの指導によりみんな
でテント設営やアウトドア
クッキング、キャンプファ
イヤ、トレッキングなど
様々なプログラムを体験し
ます。子どもたちは、これら
の体験を通して友達の大切
さや自然の素晴らしさを実
感することができ、自分で
学び、考え行動する力を自
然に身につけるきっかけを

見ごろ
6月中旬~7月中旬
ひばの里「アジサイ園」には、
合計で約80品種、1万株のア
ジサイが植えられています。
よく目にするセイヨウアジ
サイのほか、ガクアジサイや
ヤマアジサイも植えられて
おり、いろいろな花の形、色
のバラエティーをお楽しみ
いただくことができます。

昔から受け継がれてきた
伝統の技に触れてください。
とき 7月4日(日)
10時~14時
ところ
ふれあいの里越原(集会所)
定員 20人
参加費 2千円
申込期限 6月28日(月)
申し込み・問い合わせ
比和支所地域振興室
☎0824-853-000

その他

平成22年度
補助犬(盲導犬)給付事業

広島県視覚障害者団体連
合会では、補助犬(盲導犬)
を給付します。(給付頭数は
県内で1頭です。)

対象者
次のいずれにも該当する方。
①県内(広島市を除く)に居
住していること。
②18歳以上であること。
③視覚障害の等級が1級ま
たは2級の身体障害者手帳
の交付を受けていること。
④その他、連合会が定めた
基準を満たしていること。
申請窓口
社会福祉課障害者福祉係

手続きに必要なもの
●手帳
●申請に来られる方の印鑑
●血液透析を受けている方
については、別途タクシー
券の交付、または通院費用
の助成制度がありますので、
ご相談ください。申請には
手帳・印鑑と医療機関の証
明が必要です。
手続き・問い合わせ
社会福祉課障害者福祉係
☎0824-731-210
各支所の保健福祉室または
市民生活室

☎0824-731-210
または、各支所福祉担当室
問い合わせ
広島県視覚障害者団体連合会
☎・FAX 082-229-2320

福祉タクシー券の
申請はお済みですか?

市では、重度・中度の障害
を有する方に福祉タクシー
券を交付しています。
まだ申請をされていない
方は手続きをお願いします。

対象者
市内に住所があつて、次
の①~③のいずれかの手帳
をお持ちの方。
①身体障害者手帳
1級、2級、3級、4級
②療育手帳 A、A、B
③精神障害者保健福祉手帳
1級、2級
助成内容
1枚300円分の福祉タ
クシー券を60枚交付します。
(本年度中に新たに手帳を
取得された場合、転入され
た場合は、その月に応じて
交付枚数が少なくなります。)

なお、すでに本年度分の
タクシー券を受け取られて
いる方は再度の申請はでき
ませんので、ご注意ください。

「この社会あなたの税がいきている」
インターネットで申告・納税できる
e-Tax (国税電子申告・納税システム) http://www.e-tax.nta.go.jp
めざまし
よき経営者による 正しい納税で
企業の繁栄と社会への貢献
社団法人 庄原法人会
〒727-0011 広島県庄原市東本町1-2-22 (庄原商工会議所会館内)
TEL 0824-72-1889 (FAX兼用)
HP: http://www10.ocn.ne.jp/~shk/

NOSAIの建物共済
住まい
火災/総合
わずかな掛金で大きな補償
NOSAI北部 広島県北部農業共済組合
〒729-6201 三次市和知町360-5
TEL 0824 (66) 3111 FAX 0824 (66) 3130
万一の災害に備えて...
火災共済
火災・落雷などから大切な財産を守ります。
総合共済
火災・落雷事故に加え、自然災害まで幅広く補償します。

人の動き
平成22年4月末日現在

●住民基本台帳登録人口
人口 40,909人(前年比-541人)
男 19,421人(前年比-251人)
女 21,488人(前年比-290人)
世帯数 16,071世帯(前年比+2世帯)

●外国人登録人口
人口 322人(前年比-3人)

市税・水道料金・下水道使用料納付は口座振替が便利です

手続きは各金融機関の窓口でお願いします。
※残高確認も忘れないでください。

●税務課収納係 ☎0824-73-1145
●下水道課管理係 ☎0824-73-1175
●水道課庶務係 ☎0824-73-1197

献血のご案内
☎保健医療課医療予防係 ☎0824-73-1155

献血をつぎのとおりに実施します。
皆さんのご協力をお願いします。

実施日	会場	受付時間
6月10日(木)	庄原市 比和文化会館	11時30分～15時
6月29日(火)	庄原市西城保健福祉 総合センター(しあわせ館)	10時～11時30分 12時30分～15時
6月30日(水)	ジョイフル	11時30分～15時

しょうばら九日市

毎月9日は、しょうばら九日市
★出展者募集中! あなたのお店を開こう。
★毎月20日が出展申込締切です。
★申し込みは
交流サロンラッキー ☎0824-72-0075まで

7月
《とき》 7月9日(金) 10時～14時
《ところ》 中本町商店街周辺
(のぼりが目印)
詳しくはHPで <http://kunchi-ichi.main.jp>

広報日記

5反ほどある実家の田植がひとだんらくしました。毎年このことなので、田植そのものに特別な思い入れはありませんが、ふと手を止めひと息入れるごとに、やわらかい風と、静かに波打つ水面ややさしく響いてくる農作業の音などで、心地よくゆったりとした気持ちになります。「住んでいる私たちがさえ癒される。都会の人が癒しを求めて来られるのがわかる気がする。」というさとやまのお母さん長瀬さんの言葉に思わずうなずいてしまいました。(奥)

犬・猫の引き取り
☎環境衛生課 ☎0824-72-1398

6月・7月の犬・猫の引き取りは、次の日程で実施します。
なお、手続きには認印が必要です。持参してください。

庄原地域	毎月第1～第4火曜日 6月8日・15日・22日 7月6日・13日・20日・27日	11:00～11:10 東自治振興センター 11:25～11:35 市役所車庫 11:50～12:00 敷信自治振興センター
西城地域	毎月第1・第3木曜日 6月17日・7月1日・15日	9:00～ 9:10 西城支所前
東城地域	毎月第1・第3木曜日 6月17日・7月1日・15日	9:40～ 9:50 小奴可研修センター 10:20～10:30 東城文化会館
口和地域	毎月第4木曜日 6月24日・7月22日	11:40～11:50 口和支所前駐車場
高野地域	毎月第4木曜日 6月24日・7月22日	13:20～13:30 高野支所横
比和地域	毎月第4木曜日 6月24日・7月22日	13:50～14:00 比和支所
総領地域	毎月第2水曜日 6月9日・7月14日	9:40～ 9:50 総領支所 (スクールバス駐車場)

ふれあい市長室の日程
☎企画課広報統計係 ☎0824-73-1159

◎とき 7月3日(土) 9時～12時
◎ところ 比和支所

※公務により実施できない場合があります。
※道路の改良・維持・修繕などの要望、陳情は、事業担当課へお願いします。

男女共同参画コーナー 女性児童課 ☎0824-73-1243
6月23～29日は男女共同参画週間です。

話そう、働こう、育てよう、いっしょに。

平成22年度の標語は、「いっしょに話そう、仕事も子育ても男女でいっしょに担い、助け合おう」と呼びかけています。「女だから」「男だから」と役割を決め付けず、一緒にやってみることで、初めて気付くことがあったり、感謝の気持ちが生まれたりするかもしれません。この機会に、身の回りの男女のパートナーシップについて、考えてみませんか?

市では6月27日(日)に、男女共同参画 笑腹フェスタを開催します。

配偶者・パートナーからの
暴力(DV)で悩んでいませんか
～あなたは“ひとり”じゃない～

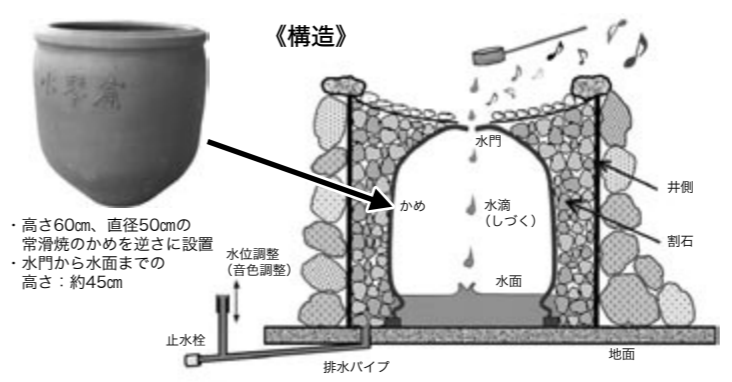
広島県西部子ども家庭センター 女性相談課
(配偶者暴力相談支援センター・婦人相談所) ☎082-254-0391

広島県北部子ども家庭センター 相談援助課
(配偶者暴力相談支援センター) ☎0824-63-5181(内線2313)

庄原市役所 女性児童課 ☎0824-73-1243

口和郷土資料館 ☎0824-87-2230
開館日 月・木・土 9時～17時

水琴窟(すいきんくつ)



音の里くちわ
市の「クラスターのまち実現プロジェクト」のもと、口和地域では、「音」があふれる「音の里くちわ」構想を進めています。この「音」の象徴として、「水琴窟」の検討と試作を重ね、このたび口和郷土資料館前の庭に完成しました。

水琴窟の歴史と仕組み
「水琴窟」は、日本庭園の特殊技法で、江戸時代後期に考案されました。この仕組みは、かめの底に小さな穴(=水門)を開け、逆さに入れて割り石を詰めます。一般的には、逆さにしたかめを地中に埋めます。その底に一定の水を貯め、水門から水面へ水滴を落とすことで、水面から起こる音がかめの中で反響し、水門から「琴の音」に似た美しい音が響きます。その音の素晴らしさから「水が奏でる琴の音」=「水琴窟」と呼ばれるようになりました。水琴窟は、水位を調整することで、微妙に音色を変化させることができます。この水琴窟は、特別な工夫を行い、スピーカーからも癒しの音が楽しめるようにしました。ぜひ、この優美な癒しの音をお楽しみ下さい。

休日診療のご案内

6月・7月の休日診療については、次のとおりです。

●庄原地域

6月13日(日)	笠間医院	☎0824-72-0535
20日(日)	田淵医院	☎0824-72-3900
27日(日)	藤野医院	☎0824-72-4646
7月4日(日)	庄原赤十字病院	☎0824-72-3111

●東城地域

6月13日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255
20日(日)	日伝医院	☎08477-2-2180
27日(日)	三上クリニック	☎08477-2-1151
7月4日(日)	こぶしの里病院	☎08477-2-5255

市民ギャラリー「アート多愛夢」情報BOX

市街地の空き店舗を活用した、各種展示ができる市民ギャラリーです。
第2回 申 実務書道教室作品展
とき 7月7日(水)～11日(日)
10時～17時
☎庄原市文化協会事務局 ☎0824-72-5453
商工観光課商工振興係 ☎0824-73-1178
※展示を希望される団体(または個人)はお申し込みください。使用料はおりません。

ゆめさくら ☎0824-75-4411

【6～7月のイベント情報】

▶ゆめさくら講座
○かずら教室
◆つづらのランプシェードづくり
とき 6月18日(金) 9時30分～12時
参加費 1,800円 定員 20人

◆ゆめさくら講座作品展～夏～ 出展作品
「かずらのオブジェ:夏のグリーンを飾ろう」
とき 7月2日(金) 9時30分～12時
参加費 1,800円 定員 20人

○癒しの空間づくりKouza
◆「涼風ただよう苔玉風鈴」
とき 6月25日(金)
朝の部 10時30分～12時30分
昼の部 13時30分～15時30分
参加費 1,500円 定員 各15人

◆ゆめさくら講座作品展～夏～ 出展作品
「夏を飾るグリーンの寄せ植え」
とき 7月9日(金)
朝の部 10時30分～12時30分
昼の部 13時30分～15時30分
参加費 1,500円 定員 各15人

○草木染め教室
ゆめさくら講座作品展～夏～ 出展作品
「シルク素材のネットストール染め」
とき 7月12日(月)
朝の部 9時00分～12時00分
昼の部 13時30分～15時30分
参加費 3,900円 定員 各10人
締切 6月28日(月)

▶イベント
○ゆめさくら講座作品展～夏～
草木染め教室・かずら教室・癒しの空間づくりKouza教室の講師と受講生による作品展
期間 7月14日(水)～21日(水)